



【第7回 COBRAゼミナール】

特定非営利活動法人
建設副産物リサイクル促進機構

日 時 : 平成 17 年 9 月 2 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 30
場 所 : 文京シビックホール 第 1 会議室
講 師 : 金山弘来・船水裕二 (天馬(株))
演 題 : 自己完結型リサイクル (プラスチック型枠)



内 容 : カタパネルとは、『完全リサイクルを実現したリブ形状のプラスチック製型枠』です。

(特 徴)

リサイクルが可能・・・産業廃棄物の削減が可能

長期使用により強度が低下したり、切断・損傷をして実用に耐えられなくなった「カタパネル」は分別・回収・粉砕により、再度「カタパネル」の原料として完全リサイクル出来ますので、合板型枠の代替として使用する事により、産業廃棄物の削減に貢献します。

環境にやさしい・・・炭酸ガス発生量が抑えられます

木材型枠の代替品となることで、熱帯雨林の保護・炭酸ガス発生量の減少・地球温暖化の抑制など、地球環境の保護に貢献します。

軽量で取扱いが容易

原料は、ポリプロピレン樹脂にガラス繊維を混入した強化プラスチックです。水分を吸収しない為、軽量で取扱いが容易です。太陽光を透過しますので、現場は明るく、コンクリートの打設状況の確認が出来ます。

合板型枠をそのまま代替利用

リブの高さが合板に栈木を取り付けた厚みになっており、栈木のついた合板型枠をそのまま代替出来ます。

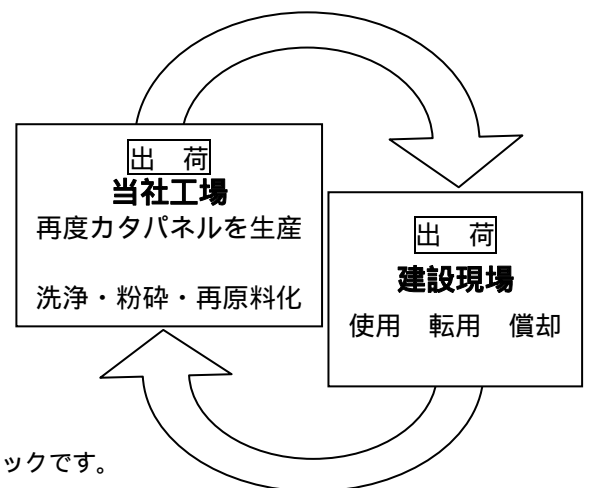
簡単・便利

従来の合板用締め付け金具がそのまま使用出来ます。

製品同士の連結は、専用 U クリップで簡単に行うことが出来ます。

加工も自由自在

強化樹脂製品のため、クギが利きます。ドリル穴あけ、ノコ引き切断も自由に出来ます。



質 疑 : 合板型枠、鉄製型枠との比較について、レンタルの取扱はしているのか等活発な質疑応答がなされた。

参加者 : 会員 ; 12 名、非会員 ; 7 名 合計 19 名 (交流会参加者 : 18 名)

資 料 : 当日配布資料が必要な方は、担当者までご連絡下さい。

担当: 鈴木 TEL: 03-3872-6064 e-mail: k.suzuki@kotohcorp.co.jp